

特集 平成17年度 市の仕事

歩み続けるまち

今、市政を取り巻く環境は、長引く景気低迷と国の『三位一体改革』などにより、さまざまな面において変革を求められています。

市は、こうした厳しい状況の中、市民の皆さんがいつまでも安心して暮らすことができる、住みよいまちづくりのため、さまざまな事業を行っています。

今月号では、平成17年度に市内で行われた市や国・北海道の事業の経過をお知らせします。

①市営幌別東団地の建て替え

問い合わせ 建築住宅グループ (☎ 4399)

平成16・17年度で、老朽化した平屋建ての幌別東団地を解体し、鉄筋コンクリート造り4階建て(1棟20戸、エレベーター付き)住宅を建設しました。

この住宅には、車いすの方が使用できるトイレや浴室を備えた住居(2戸)を設けているほか、各住居に手すりを設置し、高齢者などにも配慮したつくりとなっています。

また、平成18・19年度にも1棟24戸の住宅を建設する予定です。

▶事業費 1億2,674万円(うち国の補助金6,010万円、市債5,920万円)



平成17年度の主な事業

- ①市営幌別東団地の建て替え
- ②幌別西小学校校舎の整備
- ③青少年会館の整備
- ④亀田記念公園の整備
- ⑤登別保育所運営管理業務の委託
- ⑥恵寿園暖房設備の改修
- ⑦水槽付消防ポンプ自動車の購入
- ⑧公共下水道の整備
- ⑨若山浄化センターの増設
- ⑩国(北海道開発局)・北海道が主体で行った主な事業
- ⑪そのほかの事業

※事業費は平成17年度の額です。また、額は万円単位に切り上げています。